

2024年6月6日発行：「Daring Cities 2024 ボン・ダイアログ：マルチレベル行動の主流化」

※これより以下の本文は、自動翻訳を使用しています。不十分な日本語があるかと存じますが、ご容赦ください。

[お使いのブラウザでこのメールを見ます](#)

KNOW MORE.
ACT BETTER.
LEAD TOGETHER.

DARING
CITIES
2024

ICLEI
Local Governments
for Sustainability

NACHHALTIGKEIT.
SUSTAINABILITY.
DURABILITÉ.
BONN.



Daring Cities 2024 ボン・ダイアログ最終日 🏆

昨日、Daring Cities 2024 ボン・ダイアログの最終日に多くの重要な発表が行われました。COP29 アクション・アジェンダの「調和の5本柱」、新しく選出されたICLEI世界リーダーの発表です。また、[NDCの都市内容に関する新しいレポート](#)はチェックしましたか？

国連のCOP28およびCOP29のハイレベル気候チャンピオンのパートナーシップにより、Daring Cities 2024は、気候変動対策の推進における都市、町、地域の重要な役割に焦点を当て、NDC強化のためのマルチレベル・パートナーシップにスポ焦点を当てます。昨日はまた、都市の損失と被害についての議論が行われ、都市の損失と損害の始まり、これまでの進捗状況、今後の課題などが議論されました。最後に、LGMA 構成期間とUNFCCC シャルム・エル・シェイク緩和の野心・実施作業計画の共同議長らと、都市、建物、都市システムに関するダイアログがわれました。

「具体的な結果を出す唯一の方法は、全員が参加することである。マルチレベル・ガバナンスを通じて、誰一人、どこからも取り残されない、社会全体のアプローチが必要なのだ。」

ニガール・アルパダライ氏、COP29 ハイレベル気候チャンピオン

COP29 アクション・アジェンダ : 「調和の 5 本柱」

Daring Cities 2024 で、COP29 ハイレベル気候チャンピオンのニガール・アルパダライ氏は、COP29 アクション・アジェンダを次のように紹介しました。

1. 気候変動資金、緩和、適応の調和；
2. 気候変動への野心と行動のバランス；
3. SDGs の経済、環境、社会的側面の統合；
4. 世界的および地域的な取り組みの調整；
5. 気候変動対策と持続可能な開発を含む、人間と自然の要素の間の相乗効果。

「都市で起こっていることは、私たちが世界中で求めている組織的変革の縮図である。」

— ラザン・アル・ムバラク氏、COP28 ハイレベル気候チャンピオン

「現在、世界中で気候関連の災害が起きている中、世界環境デーを祝うことは難しい。」

— パブロ・セバ스티アン・マリアーニ氏、都市・自治体連合政策担当者

3 日目のハイライト



国連のハイレベル気候チャンピオンが準国家の重要性を高め、COP29 アクション・アジェンダを開始

SB が COP29 への準備を続ける中、世界の都市の代表者は、マルチレベルのガバナンスと、国と地方自治体間の気候変動対策強化のためのパートナーシップの具体例を共有した。



都市損失の理解：気候正義への一歩

損失と被害は、緩和や適応の取り組みでは避けることができない気候変動の悪影響に対処する重要な概念です。Daring Cities 2024 とボン市で開催された SB60 での最新の議論から、このテーマに関する進展と課題が見えてきた。



都市、建物、都市システムに関する LGMA ダイアログ

UNFCCC 共同議長のロラ・ヴァレホ氏とアムル・アブデルアジズ博士は、「都市：建物と都市システム」をテーマに、都市緩和の取り組みに焦点を当てる。彼らは、運用上の排出量の削減、建物効率の向上、具体化排出量の削減を強調した。議論では、1.5℃の気候目標を達成するために、都市システムへの継続的な行動と投資の必要性が強調された。

「気候危機は世界的なものだ。しかし、それに対処するための取り組みは、世界であり、国、地域、そして地方のものである。」

— アクセル・シュミット・グラエル氏、ブラジル・ニテロイ市長、イクレイ気候行動支援ポートフォリオ会長

ボン・ダイアログ 3 日目の思い出に残る瞬間



NDC 強化のためのマルチレベル・パートナーシップに関するダイアログ



(左) COP28・COP29 のハイレベル気候チャンピオンとイクレイおよび GCoM の代表者

(右) イクレイおよび LGMA の代表者



学界、実務家、国際機関の代表者が、都市の損失と被害について議論する



UNFCCC 共同議長のロラ・ヴァレーホ氏とアムル・アブデルアジズ博士（前列）と「都市：建物と都市システム」に関するダイアログのパートナー代表者



「*Daring Cities* が世界中の都市にインスピレーションを与える触媒として機能することを願っています。都市が気候政策や取り組みを直接実施することで、インフラストラクチャ、交通、廃棄物管理、エネルギー利用などに即座に目に見える効果をもたらすことができるということを忘れてはならない。都市部は、革新的な気候変動解決策の先駆者であることが多く、気候適応の取り組みの最前線に立って、気候変動の影響に対するレジリエンスを構築し、コミュニティを保護している。」

— ジーノ・ヴァン・ヘギン氏、イクレイ事務局長

2024年6月5日発行：「Daring Cities 2024 3日目に新たに選出されたICLEI会長団を発表」

※これより以下の本文は、自動翻訳を使用しています。不十分な日本語があるかと存じますが、ご容赦ください。

[お使いのブラウザでこのメールを見ます](#)

KNOW MORE.
ACT BETTER.
LEAD TOGETHER.

DARING
CITIES
2024

ICLEI
Local Governments
for Sustainability

NACHHALTIGKEIT.
SUSTAINABILITY.
DURABILITÉ.
BONN.

DARING CITIES 2024 BONN DIALOGUES | DAY 3

ANNOUNCING
NEW ICLEI GLOBAL LEADERSHIP

ICLEIの新会長・副会長が発表 - 最大の都市持続可能性ネットワークの舵取り役となる

今日は世界環境デーであり、ドイツのボンで毎年開催されるボン気候変動会議（SB60）および Daring Cities 2024 ボン・ダイアログで気候緊急事態に取り組むためのマルチレベルの行動の重要性を強調する、時宜にかなった祝典です。本日、私たちはICLEIのガバナンス選挙の結果を発表いたします。ICLEI会員によって選出されたこれらのリーダーは、今後3年間、SBsやDaring Citiesなどのイベントにおいて、マルチレベルの世界的な持続可能性の分野で強力な提唱者としての役割を果たします。これらは、地方自治体の懸念、ニーズ、課題を前面に押し出すとともに、世界レベルおよび国レベルでの持続可能性への意欲を高めるよう奨励します。

2024年から2027年にかけてのICLEI新会長・副会長にお祝いを申し上げます：

- ◇ **ICLEI会長**：カトリン・シュテルンフェルト・ジャメ氏、スウェーデン・マルメ市長
- ◇ **第一副会長**：ミンナ・アルヴェ氏、フィンランド・トゥルク市長
- ◇ **副会長**：マージョリー・カウフマン氏、ブラジル・リオグランデ・ド・スル州 環境・インフラ担当国務長官
- ◇ **副会長**：モハメド・セフィアーニ氏、モロッコ・シャウエン市長

[プレスリリース全文](#)

3 日目の予定

Daring Cities 2024 ボン・ダイアログの最終日には、NDCs、都市、建物と都市システム、都市の損失と被害に関するダイアログを特集し、気候緊急事態への対応における都市の極めて重要な役割を強調する、対面イベントによる議題が満載です。

13:00 CEST -世界的な気候変動対策のための UNFCCC マラケシュ・パートナーシップ「強化された NDCs のためのマルチレベル・パートナーシップに関するダイアログ」

15:30 CEST – LGMA と UNFCCC の緩和目標と実施作業計画の共同議長との間で、都市建物、都市システムに焦点を当てたダイアログ

16:45 CEST -都市の損失と被害に関するダイアログ

[プログラムをダウンロードする](#)

BONN DIALOGUES | DAY 2

Daring Cities 2024 ボン・ダイアログの 2 日目には、CHAMP 賛同者専用のラウンドテーブルが開催され、進捗状況や課題を把握し、COP28 と COP29 のハイレベルチャンピオンの代表者、市長、地方自治体が一堂に会しました。気候変動対策の野心と時宜を得た実施を確保するためには、マルチレベルの協力が唯一の道です。

2 日目のハイライト



CHAMP 賛同者が Daring Cities ラウンドテーブルで戦略を立てる

Daring Cities 2024 の一環として開催された専用ラウンドテーブルでは、国と地方自治体間の協力強化に関する CHAMP の進捗状況が議論され、地方の取り組みを国家計画や NDC に統合する必要性を強調された。



1.5 °C の未来に向けたマルチレベルのアクション

COP29 のハイレベル気候チャンピオンは、パリ協定の目標を達成するために必要なマルチレベルの気候変動対策について考えるため、市長、サブナショナルリーダー、その他の代表者とともに、Daring Cities 2024 ボン・ダイアログを開催した。



都市と地域は野心的な国家行動の鍵となる

COP28 および COP29 の国連気候変動ハイレベルチャンピオンは、SB60 において主要なアクターを巻き込み、CHAMP のリーチを拡大する。LGMA やイクレイなどの主要パートナーを通じて、技術支援、能力構築を強化し、NDC 目標のボトムアップの実現を示すことを目指している。



UN-Habitat とイクレイが SURge 事務局を主導

SB60 に先立ち、国連ハビタット理事会は COP27 の「次世代のための持続可能な都市レジリエンス（SURGe）」イニシアティブへの支持と事務局設立へのコミットメントを発表した。国連ハビタットとイクレイは共同でこの事務局を主導し、COP30 まで、そしてそれ以降もマルチレベルの気候変動対策を加速させていく。

Urban content in Nationally Determined Contributions (NDCs)



都市と気候に関する画期的な報告書を発表

世界環境デーに、国連ハビタットとパートナーは、2025年までに各国のNDC提出における都市内容を強化することの重要性に関する新たな報告書を発表した。194か国の気候変動への取り組みを分析したところ、強力な都市内容を持ったNDCは全体の27%に過ぎず、残りは都市に関する言及が中程度またはまったく含まれていない。



グレゴール・ロバートソンが CHAMP の都市担当特使に任命

行動を加速させるため、ブルームバーグ・フィランソロピーの支援のもと、世界気候エネルギー首長誓約（GCoM）は、前バンクーバー市長のグレゴール・ロバートソン（Gregor Robertson）を CHAMP の都市担当特使に任命した。ロバートソン氏は、二国間および多国間フォーラムで各国政府と交渉する際、都市の代弁者として、国レベルおよび地方レベルの政策立案者間の協力強化について交渉する。

ロバートソン氏はまた、CHAMP の支援者（C40 Cities、GCoM、イクレイ、UCLG、Under2、WRI、メリーランド大学、ハイレベル気候チャンピオン、国連ハビタットを含む）および Local Governments and Municipal Authorities Constituency（LGMA）と緊密に協力し、国際的な気候変動交渉において都市、地方政府、地域政府の優先事項を推進する。

ボン・ダイアログ 2 日目の思い出に残る瞬間



トップ・ツイート



Global Covenant
@Mayors4Climate

NEW Today, under the framework of the @DaringCities 2024 Bonn Dialogues, #CHAMP endorsers met to exchange on progress towards meeting the #ClimateAction goals of the pledge.

GCoM Board Member Mayor Youssef & Global Ambassador @gregorbertson were part of the fruitful discussions.
pic.twitter.com/XXpumGHzQu



Federal City of Bonn
@BonnGlobal

Starting the @daringcities Dialogues with an inspiring exchange on multilevel collaboration getting all levels & sectors on board with @BundesstadtBonn Mayor @katjadoerner, #COP29 champion @ArpadaraiNigar and @cop28uae champions representative @JamilaElMir
pic.twitter.com/n8o4yzKpg8



Nigar Arpadarai ✓
@ArpadaraiNigar

It was a pleasure to attend the @ICLEI Daring Cities event in Bonn with @katjadoerner, Mayor, City of Bonn, to hear how cities, regions and subnational governments are implementing ambitious climate action. pic.twitter.com/rUTUTjhPrI



Federal City of Bonn
@BonnGlobal

Mutual exchange between @ICLEI Mayors @axelgrael @NiteroiPref chair climate action and @katjadoerner @BundesstadtBonn chair climate governance during @UNFCCC #SB60 @daringcities ... decided to advance #CHAMP together
pic.twitter.com/3iQeaQAwnM



「NDCを策定するために自治体を関与させることは、最近の取り組みである。このようなプロセスには指針と支援が必要である。そこで、ガイドおよび枠組みとして CHAMP イニシアティブが登場する。CHAMP は、気候変動対策を加速させ、パリ協定の目標達成を支援する効果的なイニシアティブとなる可能性を秘めている。」

ディルク・マイヤー氏、ドイツ連邦経済協力開発省（BMZ）多国間開発政策・変革・気候局長

2024年6月4日発行：「本日、Daring Cities ボン・ダイアログのライブ配信」

※これより以下の本文は、自動翻訳を使用しています。不十分な日本語があるかと存じますが、ご容赦ください。

[お使いのブラウザでこのメールを見ます](#)

KNOW MORE.
ACT BETTER.
LEAD TOGETHER.

DARING
CITIES
2024

ICLEI
Local Governments
for Sustainability

NACHHALTIGKEIT.
SUSTAINABILITY.
DURABILITÉ.
BONN.

DARING CITIES 2024 BONN DIALOGUES | DAY 2



今日の Daring Cities 2024 ボン・ダイアログでは何が行われますか 🗣️

昨日のキックオフに続き、Daring Cities 2024 ボン・ダイアログの2日目を迎えます。本日（4日）は、気候変動に関する代表者たちとともに、地方自治体のリーダーたちが、マルチレベルの行動に関する詳細な議論を行う。まず、[CHAMPに賛同する各国政府](#)とその戦略的パートナーによる非公開の重要なラウンドテーブルを開催する。この会合は、2024年のNDCでマルチレベルパートナーシップを約束した72カ国が、何がうまくいっているのか、どこにギャップがあるのかについて互いに情報交換し、COP30に向けた実施の指針とするのに役に立つ。

次は、「ボン・ダイアログ：マルチレベルの行動のための洞察」、COP28とCOP29のハイレベルチャンピオンと市長や地方自治体の指導者が一堂に会するプレナリーを開催する。パリ協定の目標に向けた進歩を達成するためには、マルチレベルの行動がいかに重要であるかについて、洞察に満ちた視点をお届けする。[日本時間 18:00 から始まるライブ放送しますので、ぜひご覧ください。](#)その後、NDCs、公正な移行、IPCCの「都市と気候に関する特別報告書」、気候、自然、土地の相乗効果の促進に焦点を当てたラウンドテーブルディスカッションへと続く。

09:00-10:30 CEST - CHAMP エンダーサー ラウンドテーブル

11:00-16:00 CEST -ボン・ダイアログ: マルチレベルの行動への洞察

[ライブ配信を見る](#)

注目の講演者: マルチレベル アクションに関する洞察



RAZAN AL MUBARAK
UNFCCC COP28 UAE
High-Level Champion



NIGAR ARPADARAI
UNFCCC COP29 Azerbaijan
High-Level Champion



DIRK MEYER
Director General, German Federal
Ministry of Economic Development
and Cooperation (BMZ)



KATJA DÖRNER
Mayor, City of Bonn, Germany;
ICLEI Global Executive Committee
Member; Vice President,
Association of German Cities (DST)



AXEL GRAEL
Mayor,
City of Niterói,
Brazil



GEORGES YOUSSEF
Mayor, Menjez, Lebanon; Global
Covenant of Mayors for Climate
and Energy (GCoM) Board Member



GINO VAN BEGIN
Secretary General,
ICLEI - Local Governments
for Sustainability



KRISTIAN LEMPA
Head of Division Global
policy, Governance
Cities, GIZ



GREGOR ROBERTSON
CHAMP Ambassador, Global
Covenant of Mayors for
Climate and Energy (GCoM)



CHAMPA PATEL
Executive Director,
Under2 Secretariat hosted
by Climate Group



ROMEO BERTOLINI
Deputy Director,
NDC Partnership

[プログラムをダウンロードする](#)

BONN DIALOGUES | DAY 1

昨日のイベントは、気候変動という緊急事態に対応するための集団行動を促進するための3日間の旅の始まりとなった。ハイライトをご覧ください。

ボン気候変動会議（SB60）の開会式における地方の声

イクレイ気候変動対策責任者であるカリシュマ・アサルポタ氏は、[LGMA](#)（Local Governments and Municipal Authority）を代表し、気候変動による緊急事態に対処するためにはマルチレベルの行動が重要であると強調し、COP28 の成果がこのアプローチを支持していると指摘した。さらに、72 の賛同国がマルチレベルの国が決定する貢献（NDC）の実施を約束した CHAMP イニシアティブが、重要なツールとして強調された。[LGMA](#) は最近、さまざまな国際的なフォーラムに参加し、マルチレベルの気候変動対策の有効性を強調している。しかし、この勢いを持続させるためには財政支援を拡大する必要がある、各国は進展を確実にするために貢献を強化する必要がある。

[声明全文を読む](#)

1 日目のハイライト



[SB60: 気候交渉官、ボンで再び再会](#)

COP29 の準備のため、気候条約締約国会議の代表者らがボンで会合を開いている。Daring Cities を含むサイドイベントでは、カーチャ・デルナー市長がボンの気候保護と気候適応の事例を紹介する。

Daring Cities ボン・ダイアログ 1 日目のハイライト



Subsidiary Body: SB（補助機関会合）初日の夜に集まるリーダーたち



(左) LGMA SB60 開会式での挨拶するカリシュマ・アサルポタ氏。(右) カチャ・デルナー ボン市長



(左)サイモン・スティエル、UNFCCC 事務局長。(右) SB でのネットワーキング・イベント



「*Daring Cities* は、具体的な行動やマルチレベルの協力の先頭に立っている地方自治体のリーダーにとって極めて重要なプラットフォームに成長した。私たちは、2030年以降に向けて都市、町、地域の未来を積極的に形作っています。私たちは力を合わせて、変化をもたらすために果敢に挑戦している。」

カーチャ・デルナー氏、ドイツ、ボン市長。イクレイグローバル実行委員会メンバー

2024年6月3日発行：「ボン・ダイアログ 2024 が本日開幕」

※これより以下の本文は、自動翻訳を使用しています。不十分な日本語があるかと存じますが、ご容赦ください。

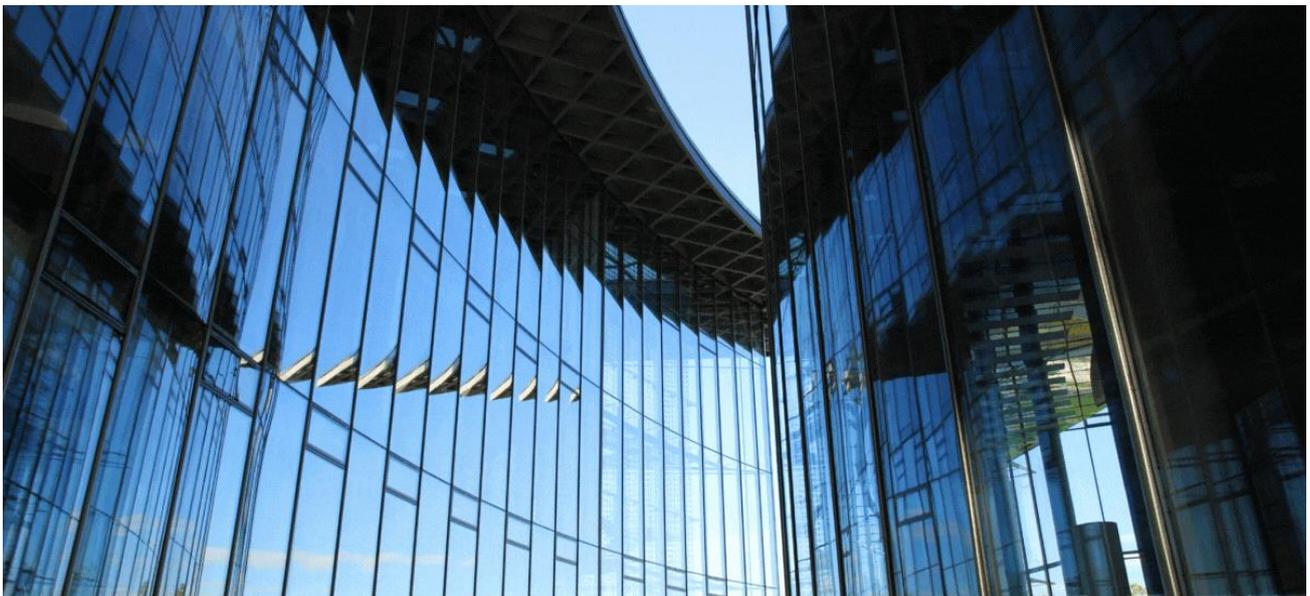
[お使いのブラウザでこのメールを見ます](#)

KNOW MORE.
ACT BETTER.
LEAD TOGETHER.

DARING
CITIES
2024

ICLEI
Local Governments
for Sustainability

NACHHALTIGKEIT.
SUSTAINABILITY.
DURABILITÉ.
BONN.



Daring Cities 2024 ボン・ダイアログが本日開幕します 🚀

6月、ボンには再び気候緊急事態に対する世界的な闘いの焦点となり、6,000人を超える各国代表団と市民社会代表が国連気候変動枠組条約第60回補助機関会合（SB60）（ボン気候変動会議）に出席する。国連気候変動対策本部が置かれるボン市で6月3日から13日まで開催されるこの会合は、昨年ドバイで開催されたUNFCCC COP28の成果を踏まえ、進展を図り、11月にバクーで開催されるCOP29での採択に向けた決定を準備することを目的としている。

ボン気候変動会議と並行して開催されるDaring Citiesは、過去5年間、都市や地域を世界的な議論の中心に据えてきました。パリ協定の目標達成に向け、野心的で包括的かつマルチレベルの気候変動対策の実施を推進するため、地方や地域のリーダーが世界の気候政策に大きな影響を与えることができるプラットフォームを提供する。

本日から6月5日まで、Daring Cities ボン・ダイアログが開催され、都市における気候変動対策の主要関係者が集まり、特にCOP28の歴史的な成果であるマルチレベルの気候変動対策の実施と、気候変動アジェンダと持続可能な都市化に結び付けることに焦点を当てたハイレベルな議論が行われる。

[プレスリリースをダウンロード](#)

BONN DIALOGUES | AGENDA

重要なマイルストーンは、対象者をカスタマイズしたイベントによって今年の議題を形成します。我々は、COP30 に向けて CHAMP 賛同政府とその戦略的なパートナーによるラウンドテーブル会議を支援する。さらに、マルチレベル行動に関するプレナリーでは、COP28 および COP29 のハイレベルチャンピオンであるラザン・アル・ムバラク氏とニガール・アルパダライ氏と、市長や他の準国家指導者や代表者による初の共同公開対話が行われる。

6月3日 | 10:00 CEST

LGMA UNFCCC ボン気候変動会議 (SB60) 開始

6月4日 | 09:00 CEST

CHAMP エンドーサーラウンドテーブル

6月4日 | 11:00 CEST

ボン・ダイアログ マルチレベル行動への洞察

- ◇ **11:00 CEST:** COP28 および COP29 のハイレベル気候変動チャンピオンとのプレナリー
- ◇ **14:00 CEST :** 国が決定する貢献 (NDCs)、公正な移行、気候変動と都市に関する今後の IPCC 特別報告書、気候・土地・自然の結びつきに焦点を当てたラウンドテーブルディスカッション。

6月5日 | 13:00 CEST

世界的な気候変動対策のための UNFCCC マラケシュ・パートナーシップ - NDCS 強化のためのマルチレベルパートナーシップに関するダイアログ

6月5日 | 15:30 CEST

LGMA と UNFCCC の緩和目標と実施作業計画の共同議長との間で、都市、建物、都市システムに焦点を当てたダイアログ

6月5日 | 16:45 CEST

都市の損失と被害に関するダイアログ

[プログラムをダウンロードする](#)

📌 ライブ配信 6月4日（火） 11:00 CEST

「ボン・ダイアログ：マルチレベル アクションの洞察」をライブ配信予定。YouTube でイベントをフォローしてください。
[イベントがライブになったときに通知を受け取るように、今すぐ通知を設定してください。](#)

Daring Cities 2024 はマルチレベル行動をどのように進化させていますか？



このビデオでは、ボン市長であり、イクレイ気候行動ガバナンス ポートフォリオの議長であり、ドイツ都市協会の副会長でもあるカーチャ デルナー氏が、Daring Cities が気候緊急事態に対応するための集団行動をどのように推進しているかを振り返ります。

[ビデオを見る](#)

私たちのパートナーを紹介します

イクレイとボン市が共催する Daring Cities 2024 は、以下からの主要な寄付によって支えられています。

連邦経済協力開発省（BMZ）：パートナー国家や国際機関との協力の基礎となる、ドイツの開発政策の原則と戦略の策定を担当。

ボン貯蓄銀行国際対話財団：ボン連邦都市における国際的な議論を促進し、協力を促進します。国際理解と異文化間対話のために活動する機関や団体の活動を支援する。



SB60 における都市と地域の関与

2 週間にわたる UNFCCC SB60（ボン会合）の期間中、イクレイを中心とする地方政府・自治体（LGMA）構成組織は、いくつかの議論やサイドイベントに参加する。**6月8日、3:15 CEST**より、イクレイ、国連ハビタット、南デンマーク大学主催のセッション「マルチレベル NDC を通じた気候緊急事態への対応 - コミットメントから行動へ」が開催される。ICLEI、国連ハビタット、南デンマーク大学によって主催される。SB60 における LGMA の取り組みの全内容は、[こちら](#)をご覧ください。



新しい研究は、各国が都市と連携することで気候変動によりよく取り組むことができることを示唆している

6月5日、国連ハビタットは、各国が提出した NDC に含まれる都市の内容を評価した報告書を発表する。各国は、2025 年までに NDC を更新する必要がある。現在提出されている 194 の NDC のうち、141 か国は、都市に関する内容を中程度のレベル（39%）か、都市に関する言及がほとんどない（35%）のどちらかであり、都市が脱炭素化目標を達成するために各国に提供できる機会を示している。この報告書が発表され次第、[Daring Cities Bonn Dialogues](#) で入手することができる。

「Daring Cities 2024 は、2025 年の COP30 に向けた NDC の強化に向けたマルチレベルの協力を促進するため、各国政府と直接関わることで、COP28 の CHAMP イニシアティブの機運を高めることに取り組んでいます。私たちは共に、2030 年、そしてそれ以降に私たちの都市、町、地域がどうあるべきかを思い描くコミュニティを創造している。」

- ジノ・ヴァン・ベギン氏、イクレイ世界事務局長

2024年5月23日発行：「Daring Cities 2024 ボン・ダイアログが6月3～5日に開幕」

※これより以下の本文は、自動翻訳を使用しています。不十分な日本語があるかと存じますが、ご容赦ください。

[お使いのブラウザでこのメールを見ます](#)

KNOW MORE.
ACT BETTER.
LEAD TOGETHER.

DARING
CITIES
2024



NACHHALTIGKEIT.
SUSTAINABILITY.
DURABILITÉ.
BONN.

CORNERSTONE II: EXCHANGE



ボンは気候緊急事態に対処するためにマルチレベルの行動を強化する

イクレイとボン市が共催する Daring Cities 2024 は、「気候緊急事態に対応するための集団行動の力」というテーマに、都市や地域が気候緊急事態に果敢に取り組むためのプラットフォームを提供することで、マルチレベルの気候変動対策を強化することを目的としている。

6月3日から5日まで、毎年恒例の国連気候変動枠組条約 ボン気候変動会議と並行して開催される Daring Cities 2024 ボン・ダイアログは、都市気候分野の主要な関係者が一堂に会し、ハイレベルの議論を行うイベントである。第5回目となる今回のプログラムは、特に COP28 の歴史的な成果であるマルチレベルの気候変動対策の実施と、気候変動アジェンダと持続可能な都市化の関連性に焦点を当て、盛りだくさんの内容となっている。

重要なマイルストーンとなる今年のアジェンダは、対象者をカスタマイズしたイベントによって形作られる。COP30 に向けて CHAMP の実施を導くため、CHAMP 賛同政府とその戦略的パートナーによるラウンドテーブル会議を支援する。さらに、マルチレベル行動に関するプレナリーでは、COP28 および COP29 ハイレベル・チャンピオンと、市長やその他のサブナショナルなリーダーや代表者との初の共同公開対話が行われる。

注目の講演者



RAZAN AL MUBARAK
UNFCCC COP28 UAE
High-Level Champion



NIGAR ARPADARAI
UNFCCC COP29 Azerbaijan
High-Level Champion



DIRK MEYER
Director General, German Federal
Ministry of Economic Development
and Cooperation (BMZ)



KATJA DÖRNER
Mayor, City of Bonn, Germany;
ICLEI Global Executive Committee
Member; Vice President,
Association of German Cities (DST)



AXEL GRAEL
Mayor,
City of Niterói,
Brazil



GEORGES YOUSSEF
Mayor, Menjez, Lebanon; Global
Covenant of Mayors for Climate
and Energy (GCoM) Board Member



GINO VAN BEGIN
Secretary General,
ICLEI - Local Governments
for Sustainability



KRISTIAN LEMPA
Head of Division Global
policy, Governance
Cities, GIZ



GREGOR ROBERTSON
CHAMP Ambassador, Global
Covenant of Mayors for
Climate and Energy (GCoM)



CHAMPA PATEL
Executive Director,
Under2 Secretariat hosted
by Climate Group



ROMEO BERTOLINI
Deputy Director,
NDC Partnership

注目のイベント

6月4日 | 09:00-10:30 CEST

CHAMP エンダーサー ラウンドテーブル

6月4日 | 11:00-16:00 CEST

ボン・ダイアログ マルチレベルアクションの洞察

- ◇ **11:00 CEST:** COP28 および COP29 のハイレベル気候変動チャンピオンによる全体会議
📌 ライブブロードキャスト - [Youtube](#) でライブ配信
- ◇ **14:00 CEST:** 国が決定する貢献（NDCs）、公正な移行、気候変動と都市に関する今後の IPCC 特別報告書、気候・土地・自然の結びつきに焦点を当てたラウンドテーブルディスカッション。

6月5日 | 13:00 CEST

世界的な気候変動対策のための UNFCCC マラケシュ・パートナーシップ - NDCS 強化のためのマルチレベル・パートナーシップに関するダイアログ

6月5日 | 15:30 CEST

LGMA と UNFCCC の緩和目標と実施作業計画の共同議長との間で、都市、建物、都市システムに焦点を当てたダイアログ

6月5日 | 16:45 CEST

都市の損失と被害に関するダイアログ

[プログラムをダウンロードする](#)

📍 気候変動交渉のためにボンに来ますか？

6月4日午前11時 (CEST) に開催されるイベント「Insights for Multilevel Action」にご参加ください。登録リンクを受け取るには、daring.cities@iclei.org までご連絡ください。

スペースには限りがあります。

COP28 を超えて、マルチレベルの気候変動対策の機運を高めるには？



Daring Cities 2024 のコーナーストーン I「反映」を締めくくる 2 つのウェビナーでは、地域のリーダーと気候変動の代表者が集まり、特に COP28 に由来する過去の気候イニシアティブについて議論した。今後バクーとベレンで開催される COP に向けて、都市や地域が COP28 の成果、特に CHAMP イニシアティブをどのように活用できるかを探るには、私たちの[ブログ](#)をお読みください。

[コーナーストーン I ウェビナーを視聴する](#)

CHAMP イニシアティブ：都市を気候変動対策のパートナーとして高める

72 か国は、COP28 の「野心的なマルチレベル・パートナーシップ連合（CHAMP）イニシアティブ」に賛同し、2025 年にブラジルのベレンで開催される COP30 に向け、国家が決定する貢献（NDCs）への取り組みを共同で追求するため、地方自治体との協力を強化することを約束した。この 1 年を通じて、Daring Cities は、野心的で包括的なマルチレベルの気候変動対策の実施するために、政府との溝を埋め、マルチレベルの協力を促進するために政府と直接関与することで、CHAMP イニシアティブの機運を高めることに努める。

[CHAMP について詳しく見る](#)



「Daring Cities は、具体的な行動やマルチレベルの協力の先頭に立っている自治体のリーダーにとって極めて重要なプラットフォームに成長した。私たちは、2030 年以降に向けて都市、町、地域の未来を積極的に形作っています。私たちは力を合わせて、変化をもたらすために果敢に挑戦しています。」

- カーチャ・デルナー氏、ドイツ、ボン市長。イクレイグローバル実行委員会メンバー



[LinkedIn](#) を通じて **コミュニティと交流しましょう!** 私たちをフォローして最新情報を入手し、同じ考えを持つコミュニティのメンバーとつながりましょう。



毎年開催される Daring Cities から提供される何百もの[セッションやリソース](#)をお見逃しなく。



都市や地域が地球規模の気候変動アジェンダやその他の地球規模の持続可能性プロセスにどのように取り組んでいるかについての[最新情報を定期的に入手](#)したいですか？ 地方自治体のニュースレターを[購読してください!](#)

Daring Cities 2024 は、ボン連邦自治体、ドイツ連邦経済協力開発省 (BMZ)、およびボン貯蓄銀行国際対話財団からの大規模な寄付によって支援されています。

ご質問やサポートがございましたら、daring.cities@iclei.org まで電子メールでお問い合わせください。

